

OADG カラー液晶ディスプレイ17(VL-17ASEL)

(1) 概要

FMV シリーズの周辺機器(ディスプレイ)として製品化されているカラー液晶ディスプレイ17(エントリーモデル)をPCサーバPRIMERGYにも接続する。本記事では、製品外観写真及びPRIMERGY接続時の注意事項・制限事項について記載する。

本製品の詳細については、FMV シリーズハードウェアガイド周辺機器編(ディスプレイ)の[カラー液晶ディスプレイ17【VL-17ASEL】](#)を参照すること。また、使用にあたっては FMV シリーズハードウェアガイド共通留意事項編([FMV 製品の連続長時間運用に関する注意事項](#))の[ディスプレイ装置の連続長時間運用に関する注意事項](#)についても参照すること。

(2) 外観



図1. カラー液晶ディスプレイ17(VL-17ASEL)の外観図

(3) PRIMERGYに接続する際の注意事項

- 19インチラックに搭載する場合には、本製品の環境条件(温度:5~35°C、湿度:20~80%[ただし、結露しないこと])を遵守してご使用ください。環境条件を遵守しない場合には、周囲温度の上昇などの要因により、寿命低下、故障率上昇につながる場合があります。
- 使用時以外は液晶ディスプレイの電源を切断することを推奨します。1日8時間、1ヶ月200時間動作で5年を目安に設計しているため、連続長時間運用により寿命低下、故障率上昇につながります。

3. Linux でご使用の場合の注意事項

・Linux では、以下の推奨値でご使用ください。

OS	推奨解像度
Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64)	1,280 × 1,024
Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86)	1,280 × 1,024
Red Hat Enterprise Linux 6 (for Intel64)	1,280 × 1,024
Red Hat Enterprise Linux 6 (for x86)	1,280 × 1,024

・モニタータイプの設定について

ディストリビューションによってはモニタータイプが“Unknown”または“MD5407QA”と認識されることがあります。その場合、モニタータイプを“Generic LCD Display”の中から推奨解像度のパネルに変更してご使用ください。(例:”LCD Panel 1280 × 1024”)

変更しないと推奨解像度で表示できないことがあります。

4. RX100 S7 との接続について

本装置を RX100 S7 に接続する際には KVM スイッチ経由で接続する必要があります。本装置添付ビデオケーブルのコネクタが RX100 S7 筐体に干渉するため、直接接続することはできません。

以上